

医療従事者の図書室利用行動—入室の実態調査より

山崎むつみ

静岡県立静岡がんセンター医学図書室

【目的】

静岡がんセンター医学図書室は、おもに医療従事者のため、年中無休で24時間利用できるようになっている。しかし、平日の9:00~15:45までの担当司書の在室時以外の時間帯（早朝、夜間）と休日の利用状況についてはほとんど把握していなかった。一方で、図書の貸出の約85%が担当者不在時のものであることから、今後の図書室サービスのあり方を検討する資料として担当者不在時の利用実態について調査をすることになった。

幸いなことに、静岡がんセンターでは非接触型カードキーによる防災システムが全館で採用されており、医学図書室の入り口にも24時間稼働でこのシステムが設置されている。許可された者だけが入室可能であると同時に入室時間の記録もされていることから、このデータを使い、図書室の入室の平日・休日の違いや曜日による違い、時間帯による違いについて実態を調べてみることにした。

【調査方法】

調査対象期間：平成15年4月9日午前0時から平成17年3月31日午後11時59分

入室対象者：静岡県職員でがんセンター赴任者。がんセンター被雇用者。および、入室カードキーの発行を許可された者。約730名

時間帯の記録：データは秒単位まで記録されているが、秒単位は切り捨て。分単位は30分ごとの切り上げとして加工。

例) 午前0時25分59秒⇒0.5、午後3時45分5秒⇒16.0

集計項目：単位 人

月別 入室数、延べ数、月別最高値、最低値、休日・平日平均

時間別 平均、曜日別平均、休日・平日平均

【参考データ】

＜静岡がんセンター概要＞ 平成14年9月 新規開院

病床数509床 診療科 36科

医師141名 看護師459名 コメディカル126名 (平成17年5月20日現在)

＜医学図書室概要＞ 面積 約100㎡ キヤレル2 いす12席

所蔵図書数 約2,900冊、購入雑誌(和110誌、洋106誌) ※EJのみ16誌含

製本雑誌数 約1,550冊、電子ジャーナル 約890タイトル

【結果と考察】

これらより、担当者の在室時間と利用のピークとのずれや、全体的に午後のほうが、入室数が多いことが数値的にも明らかになった。今後は、効率よく、多くの方に医学図書室を理解し利用していただく基本データとしてこれらの数値的記録をつかっていきたい。また、11月の研究所内への図書室移転後の利用状況との比較も行なっていきたい。